

ナカノミライプロジェクト

シティプロモーション係/4階
☎(3228)5467 FAX(3228)5645

ナカノミライプロジェクトは、シティプロモーションの一環として、区と区内事業者が連携して、中野の未来について考えるワークショップです。



◀ナカノミライプロジェクトについて詳しくは、[区HP](#)をご覧ください

テーマは「中野を元気にする」

参加事業者の若手社員を中心に5回のワークショップを開催。中野駅周辺のまちの移り変わりを記録に残すための「中野駅周辺のオーラルヒストリー(口述歴史)」と、「中野の地域資源PR」を企画しました。オーラルヒストリーは、二つのテーマでインタビュー動画を制作。演出を担当したメンバーのコメントを紹介します。



今年度の参加企業(50音順)

関東バス(株)、(株)構造計画研究所、西武信用金庫、(学)新渡戸文化学園、野村不動産(株)、東日本旅客鉄道(株)中野駅・中野車掌区・中野電車区、(株)丸井グループ、三井住友信託銀行(株)中野支店、(株)矢野経済研究所、(株)友和(Yuwa Group)

テーマ▶▶ 中野駅周辺のまちの移り変わり「私たちの中野物語」

中野駅周辺の飲食店や区内で活躍している方に、まちの変化と変わらぬ魅力を聞きます。



(株)友和(YUWAホールディングス) 丹羽彩乃さん

中野に長く住んでいる方、働きに来る方、お店を開いた方…。インタビューしたみなさんからは、このまちへの愛着が伝わってきました。動画を見て、今も昔も変わらない中野の良さとの温かさを感じてほしいです

テーマ▶▶ 中野サンプラザの存在と歴史「ありがとう中野サンプラザ 50年の軌跡」

サンプラザで働く人やアーティストなど、サンプラザに縁のある方に思いを聞きます。



関東バス(株) 高野陽翔さん

どうすればインタビュー動画に魅力や興味を持ってもらえるか、中野区で勤務している企業の方々と考えました。サンプラザは閉館しますが、みなさんの記憶の中で、いつまでも残り続けられればいいです

こんな活動も

ナカノめぐらンプリ

SNSの投稿でプレゼントが当たる「ナカノめぐらンプリ」を開催。「中野ラブランチ」と「1000円ナカノ」をテーマにそれぞれ写真と動画を募集し、3月10日にグランプリを決定しました。

ふるさと納税返礼品をPR

ワークショップの参加者が、働く人をターゲットに、区のふるさと納税返礼品の魅力伝える動画を制作しました。

作成した動画は3月22日から順次公開

同日以降、[区HP](#)でご覧になれます。



自転車による交通事故を減らすために ～自転車に乗る時はヘルメットの着用を～

生活・交通安全係/8階
☎(3228)8886
FAX(3228)5658

道路交通法が改正され、4月1日から自転車に乗車する際のヘルメット着用が努力義務になります。大人も子どもも積極的な着用を。一人ひとりが交通ルールを守って、安全な運転を心掛けましょう。

ヘルメットの着用で死亡リスクが4分の1に あなたの命を守るヘルメット

令和3年中に都内で発生した自転車死亡事故のうち、約8割が頭部に致命傷を受けています。ヘルメットを正しく着用することで、頭部損傷による死者の割合は約4分の1に減ると言われています。

区内では自転車事故が増えています。命を守るため、ヘルメットを着用しましょう。

自転車シミュレーターの体験会にご参加を

日時 3月27日(月)午後1時～3時

会場 区役所1階区民ホール

☆当日直接会場へ。自転車用ヘルメットの展示も



◀交通ルールとマナーを実践的に学べます

自転車安全利用五則を守りましょう

- 1 車道が原則、左側を通行
歩道は例外、歩行者を優先
- 2 交差点では信号と一時停止を守って、安全確認
- 3 夜間はライトを点灯
- 4 飲酒運転は禁止
- 5 ヘルメットを着用

絶対やめよう危険運転



- ×スマートフォン・携帯電話などを使用しながらの運転
- ×傘差し運転
- ×ヘッドホンやイヤホンを装着しての運転

☆上記は5万円以下の罰金です

入っていますか? 自転車保険

東京都は、自転車利用時の事故による損害賠償に備えるため、自転車保険への加入を義務付けています。万が一に備え、必ず保険に加入しましょう。

1億円近くの損害賠償責任を負ったケースも

当時11歳の小学生が自転車で帰宅している途中に、歩行者と正面衝突。被害者は頭蓋骨を骨折し意識不明に。9,521万円の損害賠償責任を負いました。

加入中の保険を確認しましょう

自動車保険や傷害保険の特約、クレジットカードの付帯保険などに補償が付いている場合も。まずは加入中の保険を確認しましょう。